

地域包括ケア病棟とは

「地域包括ケア病棟」とは、急性期治療を経過し、病状が安定した患者さんに対して在宅や介護施設への復帰支援に向けた医療や支援を行う病棟です。

地域包括ケア病棟とは

本来は、一般病棟で症状が安定すると、早期に退院をしていただく事となっています。

しかし、在宅での療養に不安があり、もう少しの入院治療で社会復帰できる患者さんの為に当院では「地域包括ケア病棟」を準備し、安心して退院していただけるよう支援していきます。

心身が回復するよう医師や看護師、病棟専従のリハビリテーション科のスタッフ等により在宅復帰に向けて治療・支援を行っていきます。また病院専任の相談員が患者さんの退院支援、退院後のケアについてサポートさせていただきます。

どんな場合に入院となるのか？

一般病棟より地域包括ケア病棟へ転棟していただく場合は、主治医が判断し患者さんにご家族に提案させていただきます。ご了解いただいた場合、地域包括ケア病棟へ移動し、継続入院となります。入院期間は、状態に応じ調整いたしますが、60日を限度としております。



入院費について

地域包括ケア病棟に入院された場合、入院費の計算方法が通常とは異なり「**地域包括ケア病棟入院料 1**」を算定いたします。

入院費は定額で、リハビリテーション・投薬料・注射料・処置料・検査料・入院基本料・画像診断料等のほとんどの費用が含まれています。